

千葉県臨床検査技師会 令和元年度 第2回病理・細胞診検査研究班合同研修会
(令和元年度 第1回千葉県・茨城県病理・細胞診検査研究班合同研修会)

【日時】：令和元年12月14日(土) 14時00分～18時00分

【場所】：ハロー貸会議室 千葉駅前・会議室C

〒260-0015 千葉市中央区 富士見 1-1-1 千葉駅前ビル 4階

【参加費】 会員 500 円、非会員 4,000 円

【担当】 千葉県臨床検査技師会細胞診検査研究班・病理検査研究班

＊本研修会は、千葉県・茨城県病理・細胞診検査研究班合同研修会、日臨技認定病理検査技師更新指定研修会として申請中、細胞検査士研修会参加単位として申請予定です。

【研修内容】

テーマ：病理組織・細胞診検査が携わる「がんゲノム医療」

～がん個別化治療に必要な検査の標準化を考える～

講演1：病理検査が行う事(千葉県担当)：午後2時～2時30分予定

『千葉県内病理標本の標準化を目指して～免疫染色に影響を与える諸条件の検討～』

講師：東邦大学医療センター佐倉病院 病院病理部 山崎利城技師

講演2：細胞診検査が行う事(茨城県担当)：午後2時35分～3時05分予定

『(仮) セルブロックに関するアンケート調査結果』

講師：筑波大学附属病院 病理部 村田佳彦技師

講演3：『免疫染色・遺伝子関連(がんゲノム)検査における精度管理

～プレアナリシス段階で押さえておくべき Traps～』：午後3時10分～4時00分予定

講師：慶応義塾大学医学部 病理学教室 柳田絵美衣技師

講演4：『がんゲノム医療における臨床検査技師の役割』：午後4時10分～5時00分予定

講師：慶応義塾大学医学部 病理学教室 柳田絵美衣技師

パネルディスカッション：午後5時10分～6時00分予定

『「がんゲノム医療」に向けての病理・細胞診検査が行うべき事とは』

～茨城・千葉県における研究班と認定病理検査技師の役割を考える～

進行：千葉県認定病理検査技師推進協議会 小山芳徳技師

【問い合わせ先】

千葉県立佐原病院 臨床検査科 須藤 一久

香取市佐原イ 2285 電話 0478-54-1231

千葉大学医学部附属病院 病理部 鈴木 学

千葉市中央区亥鼻 1-8-1 電話 043-222-7171

会場資料

ハロー貸会議室 千葉駅前・会議室C

〒260-0015

千葉県千葉市中央区富士見1-1-1 千葉駅前ビル 4階

<https://www.google.com/maps/@35.612913,140.115393,18z?hl=ja>



ビル全景



ビルの入り口